

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 118 号 令和3(2021)年4月6日発行

定価 100 円



藍染めに初挑戦！
輪ゴムや割り箸を使って
ステキなタオルが
完成しました♪

令和三年

四月六日(毎週火曜日発行)

AJU通巻

増刊第一四一四六号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認

発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六ー四三

みこころセンター4F

定価一〇〇円

～ 最近の例会活動いろいろ ～

☆ A組カラオケ ☆

希望者は7人！普段、療護の仲間たちがいる食堂の奥をカラオケルームとして設置して取り組みました。1人3曲希望を事前に出してもらい、パソコンとTVを繋げてYoutubeで音楽を流し、マイクで歌うというものでした。参加した仲間の中には、張り切って歌う仲間、カラオケに実際に行けると思っていて、それとは違うということ、なかなかみんなの中に入れない仲間と様々でした。それでも自分の番になるとマイクを持って部屋の外から歌ったりして楽しめました。僕自身、手作りのカラオケルームは初めてで不安もありましたが、すごく本物の様な出来で、仲間たちと楽しめました。みんな上手い！！

仲間たちとまたやりたいな～。 (ムラ)



☆ カップケーキ作り ☆

Yさんが提案したケーキ作り。パン工房でガトーショコラを作ってしまうほどの腕を持っているので難易度の高いシフォンケーキ作り挑戦してもらうことにしました。その話を聞いていたKさんもやる気になり「カービーのカップケーキを作りたい」と提案してきました。なのでシフォンケーキ生地のカップケーキにデコレーションをすることに。

参加希望者を募ってみると、意外や意外…「作るでな。」と参加したTさん、そこにNさんも加わり4人のパティシエが集まりました。材料を軽量して、ミキサーでしっかり泡立て、生地を作りました。混ぜすぎるとシフォンケーキが膨らまなくなってしまうので慎重になりながら混ぜていました。慣れない作業にもかかわらず、Tさんも真剣な顔つきで、Nさんはとても上手に道具を使いこなしていました。生地が焼き上がり、デコレーションへ。Kさんにはチョコレートで目や口を作ってもらい、Yさんには生クリームを塗ったりチョコレートをのっけてもらいました。カービーとくまさんのカップケーキが出来上がり、みんなで写真を撮り、A組の仲間に振る舞いました。「かわいくできたね」「おいしい」と言ってもらえみんなご満悦でした。

(三好)



☆ 藍染め ☆

レクリエーションが無くなり、月に一度の例会活動を仲間と考えています。散歩やカラオケなど、様々な案が出て実行していませんが、令和3年初の定例会は、NKさん企画発案の「藍染め」でした。私自身も果物を使った染め物を経験した事はありませんでしたが、藍染めまではした事が無く、まず、藍染めの仕方から考える必要がありました。かつて、豊田の三州足助屋敷で藍染めを経験した事がある、というNKさんとお昼の食事後に、相談をしながらどの様にやろうか、と相談しながら、あっという間に当日を迎えてしまいました。

当日参加の仲間に希望を取り、何人参加してくれるのか不安でしたが、結局、療護メンバーを含め9人の仲間が希望してくれ、当日を迎えました。

NKさん以外の仲間は、初めての経験で（職員も含め）、ドキドキ半分&不安半分でしたが、染料の準備から、NKさんとYさんが中心となり動いてくれました。

一方、他のメンバーは今回浸ける手ぬぐいのデザインを考えていました。藍染めの世界は奥が深く、数百種類のデザインがあるそうで、いかんせん初めてのチャレンジなのでどうしたらこんなデザインになるんだろうという技法ばかり（汗）、とりあえず、今回は輪ゴムと割りばしを使用した方法で試しています。

各々「カッコいいからコレ！」等、直感や感性でデザインを決めて、それぞれ方法を教えて輪ゴムを巻き付けていました。

慣れているNKさんは一番にデザインを決めて、ゴム手袋をはめて、染料の入ったバケツに手ぬぐいを浸けてます。

その後どんどんとデザインが決まっていき、ひたすら浸けてくれているNKさんはマイペースすぎて、次から次へとやってくる無地の手ぬぐいの大群に追いつかず（汗）。

YさんやNYさんにも協力して貰って、そのうち、面白そうという興味本位でMさんも染めに協力していました。

療護のメンバーは、藍染めした手ぬぐいを水洗いするという作業にも挑戦しています。しかし、牛乳パック椅子の作業の時に、材料として使うチラシを破るという工程で実力を発揮するCさんも、いつもと違う肌触りに触ろうともせず（汗）、殆どの仲間は応援団になっていました（笑）。

色々と悪銭苦闘しながら（汗）1時間半という時間内で20枚程の藍染めをする事ができました。初めてだったのにどの作品もとても個性的で、予想以上に良い出来でした。

なお、やっていくうちに染め方が皆さん上手になっていった結果、最後のパート職員さんが染めていた藍染め作品が、一番きれいだったのが・・・。何だか最初に完成した仲間に申し訳なかったです。

あれが欲しかったなあ・・・（笑）。

（「藍より青し」・こばゆ）

☆ B組カラオケ ☆

どのようにすればカラオケルームのような雰囲気を出せるのか考えました。

昼間にあの室内の暗さを提供するにはどうすれば良いのか、ミラーボールの作り方を調べて作りかけましたが、どれも諦めました。単純に皆と私が楽しめれば良い！と考えるようにしました。

当日、療護の活動スペースで用意した大画面テレビとパソコンを接続して、映し出された YouTube でのカラオケ動画により、皆さんで臨場感を味わえました。

カラオケが苦手だと聞いていた仲間も、大きな声を出して歌っていたり、普段施設内で歌っている仲間は恥ずかしそうにしていたり。普段の活動では見えない一面を、今回の例会を通して肌で感じることができました。コロナ禍での活動ですので、お互いに距離を保ちながらマスクをして楽しみました。

(古謝)



マラカスを振り振り♪

☆ 宝探しゲーム ☆

宝物を館内に隠して、それを探してもらおう！！バレンタインだから、チョコレートを隠しても良いかな！？と、はじめは考えていたのですが、そうすると、たくさん見つけた人はチョコがたくさん…ちっとも見つけられなかった人は、全然もらえなくなってしまうと思い、結局はスタンプラリー形式になりました。

シールを館内中に隠して探してもらい、カードをシールで一杯にする。きっとそれだけでは物足りないかな？と思い、3つゲームをしてクリアしないと、特別シールはもらえないようにしました。それを全部集めると宝物がもらえます。

首にカードをかけて、いざ出発！！どこにシールがあるのか？食堂、療護、作業室、テラス、スロープ、駐車場…みんなそれぞれに分かれて集めに行きました。シールにあんまり特徴がなくて、まっ平で、目立たなかったのも、分かりにくかった…それが反省点。（特に視覚に障害がある方には見つけにくかった）でも、こちらのそんな想いも吹き飛ばしてくれるほど、みんな元気に集めてくれました。

さて、ただただ集めて終わりではありません！！最後に宝箱の置いてある部屋に行きます。門番さんの出すクイズに正解しないと宝物はもらえません。2択で正解をあててもらいます。さすが！！全員クリアして、無事に宝物を GET していました。時間の使い方やシールの素材など、反省点は次に生かしたいと思います。ハッピーバレンタイン♥

(大下)



☆ B組室内運動会 ☆

「にらめっこ椅子取りゲームがしたい」と言った仲間のリクエストに応じて検討してみましたが、これがまた難しい。工夫すればどうにでもなるのですが、椅子取りゲームだけは諦めました。目の見えない仲間や、麻痺のある仲間、車いすの仲間、全員が楽しめる活動になれば良いと考えた結果、種目の多い運動会となってしまいました。

例会当日、プログラムとしてはラジオ体操と指の運動から始まって、5つのチームに分かれて①王様じゃんけん②お尻走り（ほふく前進）競争③にらめっこトーナメント④チーム対抗玉運び競争の4つを行いました。もちろん仲間と職員も真剣勝負、たくさんの笑いがありましたので、計画準備をして良かったと感じました。

この日例会を仕切ってくれた職員の娘さんは、折り紙でメダルを作ってくれたということで、参加した全員にメダルをプレゼントすることができました。またチーム毎に代表を選んでもらい表彰状を渡しました。

結果私は、声援や司会進行をする中で喉を傷めて、炎症から数日風邪をひいてしまいました。（古謝）



☆ ムース作り ☆

もうすぐバレンタイン！ということで、療護でチョコムース作りをしました。みんなが好きなものを入れようと、まず事前に相談しました。ムースのトッピングは何にしようかと聞くと、リクエストの多かったのは“生クリーム”。聞いただけで口が動いて、もう食べる気満々になってしまうほど人気でした。あとは、みかん好きの仲間のためにみかんに決めました。今回は材料を買いに行くところから仲間たちで行ったので、だんだんと気持ちも高まり、当日を迎えました。

チョコの湯煎をしたり、ミキサーで生クリームを作ったり。準備をしているときからチョコの良い香りが漂ってきて…顔の近くで作っているとみんな“あーん”と口が開いてしまうほど（笑）ハンドミキサーの音が不思議なのか、じーっと不思議そうにのぞいている仲間もいました。みんな思い思いにトッピングをして、完成！！



いざ試食！Mさんは食べることに大好き！！スプーンですくっているそばから「まんま！」とおかわりが待ちきれない様子。いつもならマイペースに好きなところへ行っているCさんも、美味しいものが待っていると分かっただけで、一緒に作って、美味しそうに味わっていました。生クリームに目がないSさんも“生クリーム”と聞くと口がもぐもぐして、目をキラキラさせながら食べていました。みかん大好きNさんはみかんにちゅっとしながら、やりとりだけ楽しんで持ち帰りました（笑）それぞれの好きなものが食べられて大満足でした！

（やな）

☆お散歩 ☆

天気も良かったので、久しぶりに散歩へ行ってきました。Mさんにお出かけのことを伝えると、「ほっ！」と早く行きたい様子で返事が返ってきました。Nさんは大好きな車を見るなり、ぐいぐいと職員の手を押して行くほどで、向かう車中はおしゃべりをしながら、みんなテンション高めでした！

せっかくのお外だったので、ちょっぴりおやつを持ってピクニック気分。おやつを見ると、みんなの目が釘付け。普段経口で食事を取らないMさんも、特別に一緒に食べると「まんま！」と、とっても嬉しそうに食べていました！Cさんはもぐもぐとじっくり味わって...食べ終わると職員をじーっと見つめて、「ちょうだい！」と言っているようでした。Nさんはというと、おやつが見えると口で迎えに行き、小さなかけらも大事に食べていました（笑）

おやつが終わると食後の運動タイム。みんなでシーソーに初挑戦しています！Nさんは気になるのか自分から近づいてみたものの、乗ってみると少し怖いようでしたが、降りてからも気になるようで“乗せて！”と寄って行っていました。Sさんは出かけるときからぐっすり。大好きなおやつと聞いても目が開かず、口がもぐもぐするだけ...それでも抱っこをするとぱっちり目が覚め、シーソーの揺れを楽しんでいました。職員も初挑戦だったので、どたばた...そんな雰囲気にもみんなで大笑いして、楽しいひとときでした！

(やな)



～ 活動の写真いろいろ ～

決して捕まえることのできない
花火のような光だとしたって…
“花火” Mr.Children

ああ～川の流れのように…
“川の流れのように” 美空ひばり



2021年度を迎えて

2020年度は、「コロナ」に始まって「コロナ」で終わった1年間でした。

「麦の里」の活動を続けて16年余り、これまで毎年「インフルエンザ対策」ということで取り組んできたつもりでしたが、今回のこの【新型コロナウイルス】の世界的な感染者の広がりや脅威の中で、あらためて【感染症】について学び、みんなで対策を考える1年となりました。2020年の5月、6月にはどうなることかと思っていました。

けれども、『緊急事態宣言』など行政レベルの対策等が実施される中、私たち「人間」を扱う福祉現場にとって、一番大切なことは「日々の検温」「手指消毒」「マスク着用」と「3密を避けた行動」、これらの事を毎日の生活の中で「粛々と繰り返すこと」、まさにそれに尽きるということも悟りました。

さて、麦の里の活動もこの1年の「コロナ対策」でガラッと変わってしまいました。地域のバザーはことごとく中止となり、バザー参加も全部無くなり、販売活動ができない為売上も落ち込みました。昨年度と比べて3分の1にまで減った内職もあり、仲間の収入は減っています。外へ出掛ける作業も人数を絞っての参加となりました。「麦の会」の総会・例会やお母様達の活動ももちろん、最小限にしています。

そんな中でも、秋以降、新しい内職を頂いたり、内輪向けでミニバザーを開催したり、コロナの感染騒動の合間をぬうように、仲間たちと職員は、元気で活動を続けさせて頂いています。

そして、この1年を通して、「インフルエンザ」はもとより「風邪」でお休みされるという方が、とても減りました。【感染症対策】を丁寧に行っているため、当たり前と言えば当たりの事ですが、麦の里の『良かった事』に数えられると思います。

最後に私事ですが、昨年度は病気治療の為、初めて沢山の「お休み」を頂きました。そして、自分がこれまで担ってきた仕事を減らし、若い主任さん達にお任せ、主任中心で、毎日の活動を組み立てるスタイルを作ってきました。これも麦の里にとって大きな変化でした。

私が大好きな歌(作者不詳)の中に、

「昨日を今日につなげるために、今日を明日に手渡すために」という言葉があります。

「新型コロナ対策」が治まっても、きっとまた、いろいろな出来事が押し寄せてくるかと思っています。

たとえ、どんなことがあっても、仲間たちと家族、そして職員にとって、2021年度も良い1年となるように、1日1日を大切にしながら、日々の活動を続けていきたいと、年度初めに、あらためて思っています。

麦の里 渡邊照子



仲間紹介

くまがい ちあき
熊谷 智明さん

法人施設になる前の「麦の里」を知っている数少ない仲間の1人です。小牧養護の高等部を卒業して、無認可「麦の里」へ。やすらぎ会館で「成人を祝う会」もやりました。あれから22年。かなりの先輩になりました。古い麦の里では仲間たちがブルーシートを囲んで、輪になって座りみんなで仕込みをしていました。米ぬかを左手でつかんでは、周りの人に向かって投げて…楽しく参加していました。20代は大食漢でコンビニの幕の内弁当にプラスおにぎり2個は当たり前！沢山食べて、そして大きな声を出して笑っていました。あの頃と思えば、ずいぶんおじさんになりましたが、2枚目顔できりりと笑ってくれる姿は変わっていない気がします。また長期休みをして、褥そうができ、身体もずいぶん硬くなってしまいました。排尿も出ない日が多く、発作して失禁すると“出たね。”ということが多かったです。しかし近年では身体の硬さはありますが、意欲的に手を動かして“楽しむ”ことが増えてきました。ラコーンを摂って栄養状態が良くなり、うつぶせ寝をして、仙骨に負担をかけないようにすると褥そうの状態も良くなりました。足を広げるために、足の指にクッションをはめると下半身に意識がいくからか、便器での排尿も増えています！

他にも智明さんといえば、「ねえねえ」と職員の背中をつつき、目が合うと、微笑みかけてくれます。一度目を閉じて寝てしまうと、声を掛けても揺すっても中々起きません。そのために、昼夜逆転して麦の里をお休みすることも……。絵を描くことも好きで、紙とペンを用意すると、豪快に描いています。お気に入りの赤い棒を持つと、近くにいる人に戦いを挑んで、切ったり切られたりしてチャンバラごっこをして遊んでいます。こちらが負けてやられた振りをすると「がははっ！」と嬉しそうに笑います！
これから一緒に、もっと意欲的に活動に取り組み、身体を動かして、もっといっぱい笑いましょう！

アグネスコラム

「いじめ」についてどう思いますか？

大抵の人は「良くないことだ」と分かっている、そう言います。この世の中には様々ないじめが存在しています。自分の気づかないうちに誰かを「妬む」「恨む」「嫌う」等、負の感情がその場の空気を支配します。あなたが放った良くない言葉によって、その影響は少しずつ大事な人も巻き込んで蝕んでいきます。戦争はきっと、そうやって生まれました。

何処にいても、大切な人が其処にいることを思い浮かべ、相手を思いやることができますように。

誰もが安心して過ごせる居場所を提供できますように。

あなた自身から、平和を作り出すことができるように、今できることは何ですか？

～ 七色の麦 新年会 ～

☆七色の麦

七色の麦で初めて新年会なるものを行いました！

やる決めてからみんなで話し合い、ホットケーキを作る、食べてから紙芝居をみんなで読もう！ということになりました。仲間たちも楽しみだったようで「新年会やるねー」とかなり前から夜勤の職員さんに話していました。

新年会当日、生地を作る人、焼く人、盛りつけをする人、お風呂に入る人にそれぞれ分かれしました。仲間たちが楽しそうに作っているのをお風呂の準備をしつつ手伝わせてもらいました。お風呂から出てくると、ちょうど美味しそうなホットケーキを焼いているところで、せーの！とホットケーキをひっくり返していました。焼きあがった物から飾り付け、買ってきたフルーツ缶と生クリームをたくさん使って完成！「ごはんの後まで待ちきれないねー」と話していました。

夜ご飯後、少し時間をおいてからクラッカーを鳴らして新年のご挨拶、みんなで「いただきます」をしておいしく食べました。ホットケーキの後はみんなで紙芝居を読むはずが・・・大好きなうたコンが始まってしまいみんなそちらに夢中、「どっちがいいー？」と尋ねると、「うたコンー」と予想通りの反応、これはこれでいいかーと思いみんなで音楽を楽しみました。

(たら)

☆青色の麦

1月19日(火)にグループホーム 青色の麦では、「新年会」を行いました。プログラムとしては、

- ① 仲間たちのリクエストの食事
- ② ビンゴゲーム
- ③ 1年の目標を言い合う

という内容でした。事前に仲間たちと何を食べたいか話し合ったときには、仲間たちの表情もニコニコで楽しみにしている様子でした。肝心のメニューはというと「からあげ・野菜サラダ・カレーライス・巻き寿司・パイヨーグルト」となりました。また、ビンゴゲームでは、「日用品で欲しいもの」ということで、欲しいものを1人ずつ決めてもらい職員が購入して用意をしました。

当日、始まる前から楽しみな様子。料理は皆で作りました。料理が並んで乾杯をすると嬉しそうに食べていました。豪華な食事のあとは、ビンゴゲーム。それぞれ自分の欲しいものが当たった人、当たらなかった人がでましたが、あとで物々交換をしています。そして、最後に1年の目標を仲間も職員もみんな言い合って終了しました。みんなとっても嬉しそうでした。

新年会では、仲間たちの笑顔がたくさん見られ、職員としても幸せな気持ちになりました。また、今回の企画は仲間たちから「新年会をしたい」と提案がありました(職員と仲間同士の話の中から)。仲間からの自発的な取り組みを大事にして、仲間たちと青色の麦を作っていきたいと感じる新年会となりました。

(A・S&ムラ)

☆ お楽しみコーナー ☆

★クイズ

第一回目の出題者は菊池誠さん。
得意分野はクイズ番組やラジオ放送です。



第一問、 国民的アニメ、“サザエさん”は何曜日の何時から？

第二問、 NHK 朝のラジオ体操は6時30分からですが、
では2回目の放送は何時何分から？

第三問、 民間のラジオ放送はAM放送と、あと一つは何？

★クロスワードパズル

1		A	2	3	4
	B		8		
7	5	C			
	11	D			6
9				10	

☆ キーワード ☆ A~Dをつなげてみてね！

A

B

C

D

ヨコのヒント

- 不要品を再利用することは？
- 「生(なま)■■」「可燃■■」「不燃■■」
「粗大■■」。■■に共通して入る言葉は？
- チーズフォンデュ、ラクレットが有名な国は？
- 自分から見て親の姉妹のことは？
- どうにもならないこと。「〇〇術(すべ)がない」
- 魚を糸と竿を使って捕ることは？

タテのヒント

- 白雪姫が食べて、眠らされてしまった果物は？
- 学校で勉強をするときに座るものは？
- 「〇×◆◆」「連想◆◆」「早押し◆◆」。
◆◆に共通して入る言葉は？
- 家に誰もいないことは？
- 葉が3つに分かれていることから名前が付いた
お吸い物に入れる薬味は？
- 「栗鼠」何て読む？(ドングリなどを食べる小動物)

職員のつぶやき

この世は金しだい

車を運転していると、前の車にこの文字が・・・

「お、金の亡者か」と反射的に思ったのだが、確かに、お金がないと何も買えない。麦の里も七色の麦も建たなかっただろう。これから作る施設にもお金がかかる。日々の支払いや給料の保障、お金にまつわる苦労は果てしない。「この世は金しだい」確かに真理の一つに違いない。

だけど一、お金だけあっても施設は運営できない。職員は必要だし、通ってくれる仲間も必要だ。

ボランティアさんの存在も大きい。この世は金だけではない。これも真理の一つだ。

金に汚くなると、ん～こだわりすぎると1億5千万円とか5千万円はたまた7万円などの疑惑が世間を騒がすことになる。真理というのは、一つだけではないよね。と堂々巡りの妄想にふけっていると目的地に着いた。

「金」に反応してこだわり妄想してた自分から我に返り、何事もこだわりすぎない様にしようと思った次第。つぶやきでした。

「つぶやき」原稿を担当者に見せると、「短い！！」と突き返された。えー短くて良いと言ったじゃん！！とこだわるも、へいへい書き足している自分がそこにいた。

9年前、前職を退職したのは、10年前の東日本大震災がきっかけだった。避難所に入れない障害者の人たちの惨状を目の当たりにして、福祉避難所を作らなくてはと。麦ではグループホームの要望も強く、これも建てなければと使命感に燃えての一大決心。3年後に福祉避難所併設グループホーム七色の麦建設が始まり、稼働してから早6年がたった。あの頃のこだわりがあったからこそなのだ。これも真理の一つ。ということで・・・お金にはきれいでありたいですね。 (ミスターX)

お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◆◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◆

会員更新： 河合浩輝 加藤凌 松本直紀 芦原貴大 中本貴史 加藤真路

賛助会員更新： 浅井洋子

◆◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◆

越智メイ子 加藤美津子 山中康子 匿名希望者多数

—お詫びとお断り—

賛助会員の申し込み、バザー用品、また寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。申し訳ございませんが、御了承下さい。(3月10日現在)

運転手さん大募集！！

時間：朝 7：15～9：30
 夕方 16：00～18：00 まで
 基本的には月～金曜日までですが、
 曜日、時間は応相談です。

今後の予定

4月 3日 麦の会 定例会
 11日 イエローシートキャンペーン
 山口ふれあい朝市出店
 12日 床屋デー
 24日 麦の会 役員会
 27日 北山地区廃品回収予定

今年の干支は“丑”。
 貼り絵で作りました♪



5月 8日 麦の会 定例会
 11日 イエローシートキャンペーン
 13日 山口ふれあい朝市出店予定
 25日 北山地区廃品回収予定
 29日 麦の会 役員会

縫製ボラ

ったり ったり ンティア活動

に参加してみませんか？

“手芸”は苦手という方も先輩が教えてくれます！！

1人だと3日坊主で終わってしまう方！ぜひ1週間に1回、わいわい集って楽しく手芸をしませんか？

第29回

麦の会定例総会のお知らせ

日時：2021年6月5日（土）

場所：ぬくも里

（品野台地域交流センター）

時間：9時30分 受付開始

10時 開始

12時 終了予定

参加できない方は委任状の提出をお願いします。

障害者とともに歩む 麦の会
 生活介護事業 麦の里
 共同生活援助事業 七色の麦

〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
 電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
 ホームページ：<https://www.mugisato.or.jp/>
 Mail : nakamanowa@mugisato.or.jp

編・集・後・記

最近麦の里では例会に力を入れています。
 毎月ある例会、定期的に仲間の会を開いて
 やってみたいことなど話し合っていて決めています。
 今回の機関誌では1～3月の例会をまとめて載せ
 ました！ (たら)